

2014年5月号

5月15日(木)発行

釧路湿原国立公園

温根内ビジターセンター

月刊 温根内通信 No. 212



茶色から緑へ…

ついに温根内でもエゾヤマザクラが咲きました。5月8日の事です。寒かった昨年に比べて2週間も早く、今年の暖かさがうかがえます。これから先湿原は劇的に変化していきます。茶色から緑へ一気に変わり、たくさんのお花々が次々と現れ、湿原を彩り、私たちの目を楽しませてくれます。いよいよ花の季節の到来です。

～温根内ビジターセンター 探勝木道周辺の自然情報～



【エゾヤマザクラ】
 バラ科 蝦夷山桜
 桜が咲くと本格的な春の到来を実感します。ビジターセンター入り口で咲いていて、訪れる方を迎えてくれています。



【エンコウソウ】
 キンポウゲ科 猿猴草
 湿原に春を告げる代表的な花です。ハンノキ林内と鶴居軌道跡に見られ、テナガザルが手を伸ばしたように地を這うことから名前が付けました。



【ホロムイツツジ】
 ツツジ科 幌向躑躅
 長さ5mm程の小さな白い花が連なって咲いています。ミズゴケ湿原でよく目を凝らしてみるとその可憐な姿を見つけられます。



【エゾネコノメソウ】
 ユキノシタ科 蝦夷猫目草
 鶴居軌道跡沿いの湧水地で咲いています。花の周りの葉が鮮やかな黄色なので他のネコノメソウの仲間と簡単に区別ができます。



【ヤチヤナギ】
 ヤマモモ科 谷地躑躅
 ミズゴケ湿原と木道中間コースで目立たない花を咲かせています。ヤナギと名前がついていますが、実はヤマモモ科の木本です。



【オタマジャクシ】
 アカガエル科
 鶴居軌道跡の湧水地と70番付近で見られます。成体と同様に音に敏感なので、こっそりと忍び寄るとたくさん泳いでいるのを見られます。

○表紙の写真 上:タンチョウ 中右:エゾヤマザクラ 中左:シジウカラ 下:エゾクロテン

～温根内ビジターセンター周辺の野鳥～

温根内周辺は夏鳥とカラ類のさえずりで大賑わいです。木々の葉がでる前の今時期はバードウォッチングには絶好の季節です。ビジターセンターで双眼鏡を無料で貸し出ししているの、お気軽にご利用ください。



【オオジュリン (オス)】
ホオジロ科 大寿林
ヨシ・スゲ湿原に繁殖のためにやってくる夏鳥。ヨシやハンノキの枝先でさえずっているの、とても見つけやすい鳥です。



【ツグミ】
ヒタキ科 鶇
冬鳥のツグミは繁殖のために大陸へ渡ります。湿原で十分に栄養を蓄え、長い旅に備えています。次に出会うのは今年の秋ですね。



【アオジ (オス)】
アトリ科 青鷗
ハンノキ林やヨシ・スゲ湿原で繁殖する夏鳥です。オスは目の周りが黒っぽく、ハンノキの枝先でさえずっているのを見かけます。



【センダイムシクイ】
ムシクイ科 仙台虫食
「チヨチヨビー」ととても分かりやすい声でさえずっている夏鳥です。ハンノキ林と鶴居軌道跡沿いで見られます。



【メジロ】
メジロ科 目白
温根内周辺ではあまり見かけない夏鳥です。頭から背中の中黄緑色と白いアイリングが目立つメジロは鶴居軌道跡で見られます。



【キバシリ】
キバシリ科 木走
温根内周辺では一年中見られる留鳥です。とても目立たない色をしています、「シリシリ…」というやさしく細かい声で存在に気づきます。

○温根内木道で観察された花（4月15日～5月14日）※和名五十音順

■アキタブキ■イヌコリヤナギ■エゾエンゴサク■エゾネコノメソウ■エゾヤマザクラ■エンコウソウ■オオバタネツケバナ■オオバナノエンレイソウ■カブスゲ■キヌヤナギ■キバナノアマナ■ケヤマハンノキ■セイヨウタンポポ■チシマネコノメソウ■ツボスミレ■ツルスゲ■ナガバヤナギ■バッコヤナギ■ハルニレ■ハンノキ■ヒメイチゲ■フクジュソウ■ホロムイツツジ■ネコノメソウ■ノミノフスマ■ミミナグサ■ヤチャヤナギ■レンブクソウ■ワタスゲ

○温根内木道で観察された鳥（4月15日～5月14日）※和名は日本鳥類目録第7版の順

■ヒシクイ■マガン■オオハクチョウ■マガモ■アオサギ■タンチョウ■ツツドリ（5/10 初認）■トビ■オジロワシ■ハイタカ■ノスリ■アリスイ（4/25 初認）■コゲラ■アカゲラ■カケス■ハシボソガラス■ハシブトガラス■ハシブトガラ■ヒガラ■シジュウカラ■ヒバリ■ヒヨドリ■ウグイス（4/23 初認）■ヤブサメ（5/3 初認）■エナガ■エゾムシクイ（4/27 初認）■センダイムシクイ（5/4 初認）■メジロ（5/8 初認）■ゴジュウカラ■キバシリ■クロツグミ（4/25 初認）■アカハラ（5/3 初認）■ツグミ■ノビタキ■オオルリ（5/5 初認）■ニューナイスズメ（5/4 初認）■キセキレイ（4/23 初認）■ハクセキレイ■ピンズイ（5/4 初認）■カワラヒワ■ベニマシコ■シメ■カシラダカ■アオジ■オオジュリン

※旬の自然情報についてはお気軽にスタッフまでお尋ねください。

※温根内木道周辺に咲いている花を折ったり持ち帰ったりしないようお願いします。また、木道から降りて写真を撮ることはおやめください。皆様が気持ちよく散策・観察できるようご理解とご協力をお願いします。

☆☆☆自然ふれあい行事「春の湿原ハイク」が開催されました☆☆☆



5月11日(日)、釧路湿原ボランティアレンジャーの大西氏の案内で、春の湿原ハイクが開催されました。
当日は春らしいとても良い陽気で、咲き始めたエンコウソウやホロムイツツジ、オオバナノエンレイソウなどを眺めながら春の湿原を楽しみました。また、3～4年ほど前まではミツガシワの大群落であった場所にツルスゲが繁茂してミツガシワを追いやり、湿原の環境が変わりつつあるなど、ずっと湿原を見続けてきた大西氏らしい興味深い話も聞きました。参加者：15名

☆☆☆☆☆イベントのご案内(6月) 事前の申し込みが必要です☆☆☆☆☆

○温根内ビジターセンター ⇒お申し込みはこちらまで ☎ 0154-65-2323
♪春の湿原花ハイク
〔日時〕6月8日(日) 10:00～12:00 〔定員〕15名(小学生は保護者同伴)
〔参加費〕無料 〔場所〕温根内ビジターセンター
温根内にはいよいよ花のシーズンが到来します。春を代表する湿原の花々を観察しましょう。

○塘路湖エコミュージアムセンター(あるこっと) ⇒お申し込みはこちらまで ☎ 015-487-3003
♪新緑の湿原バードウォッチング
〔日時〕6月7日(土) 10:00～12:00 〔定員〕15名(小学生は保護者同伴)
〔参加費〕無料 〔場所〕蝶の森(茅沼憩の家駐車場に集合)
夏鳥がそろってきたところです。

今年度も無料ガイドウォークを実施します♪

6月21日から9月28日までの土日祝日、10時～・14時～の1日2回、約1時間かけてゆっくりと湿原を楽しみながら歩き、ミスゴケ湿原で解散します。6月の開催予定日は**21、22、28、29**日の4日間です。事前の予約は受け付けておりませんので、ビジターセンターに直接お越しください。

※各回定員10名、他のイベントと重なる日は開催しませんのでご注意ください。



※近隣施設の釧路市湿原展望台の遊歩道が損壊のため一部閉鎖になっております。温根内から湿原展望台まで歩く場合は注意が必要です。詳細は湿原展望台までお問い合わせください。Tel 0154-56-2424

fFacebook はじめました。
4月末に温根内ビジターセンター公式フェイスブックページを開設しました。温根内木道周辺の旬の自然情報やイベントの案内など、こまめに更新していきますので、ぜひご覧ください。



QRコード→

月刊 温根内通信 No.212

発行：釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター
〒085-0036

北海道阿寒郡鶴居村字温根内

Tel：0154-65-2323 Fax：0154-65-2185

E-mail：ovc@hokkai.or.jp

ホームページ：http://city.hokkai.or.jp/~kk946/

開館時間：10:00～17:00(11月～3月は16:00まで)

休館日：毎週火曜日(12/29～1/3は休館) 入館無料